

〈令和6年度の計画 案〉

■3つの重点

- ①社会に開かれた教育課程の実現
- ②活動をととした幼小中連携
- ③家庭教育支援の展開

■学校運営協議会の開催について

全体会議は年間5回開催予定。うち2回は幼小中合同運営協議会）毎月1回程度の熟議を予定。

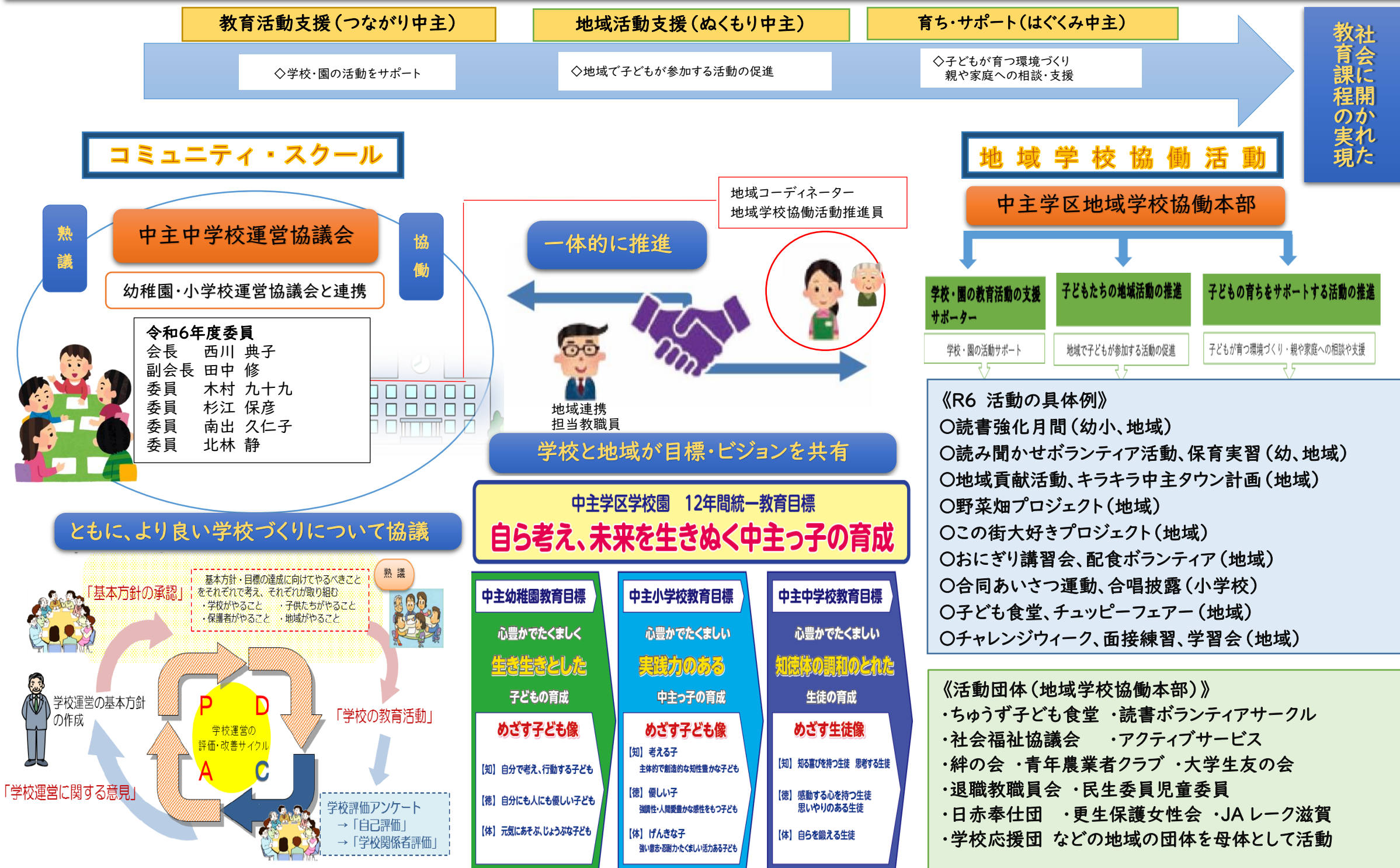
- 5/7 第1回学運協(単独)
 - ・運営方針説明、承認
 - ・地域学校協働活動
 - 6/11 第2回学運協②(単独)
 - ・学校園運営状況
 - ・地域学校協働活動
 - 8/ 第3回学運協③(合同)
 - ・ビジョンの共有(熟議)
 - ・学校園運営状況
 - ・地域学校協働活動
 - 1/ 第4回学運協④(単独)
 - ・取組総括
 - ・学校園関係者評価
 - 3/ 学運協⑤(合同)
 - ・総括、次年度に向けて
- ※将来的に小中一貫コミュニティ・スクールに向けて論議

(留意事項)

- ①学区単位での地域学校協働活動。それぞれの強みを生かす。
「中主はひとつ」
- ②目的を熟議、活動を精選。めざす子ども像、地域像の共有。
「目的と手段の峻別」
- ③持続可能な活動の展開。地域学校連携カリキュラムの整備。
「風の人、土の人」
- ④地域活動への参画に向けた校内体制の整備、見直し。
「チュッピー部の活動の充実」
- ⑤幼小中合同活動の展開
「幼稚園×小学校×中学校×地域」
- ⑥家庭教育支援の展開
子育て相談や親の学びの実施。
「保護者のエンパワメント」



R6中主中学校コミュニティ・スクール構想図～中主中学校×地域＝“いま、みらい、ちゅうずプロジェクト!”



【中主学区でめざすもの】<将来的には:第2段階>

様々な人・団体・機関が参画し、中主学区すべてのひとが「住んでよかった」と生きがいを実感できる地域づくり

【中主学区の各種機関・団体等幅広い参画による地域づくり】

- ・幼稚園・小学校・中学校および各PTA
- ・子ども会
- ・自治会
- ・スクールガード
- ・民生・児童委員
- ・子ども食堂
- ・老人クラブ
- ・補導委員
- ・人権擁護委員
- ・青少年育成学区民会議
- ・農業青年クラブ
- ・JAレーク滋賀
- ・グリーンちゅうず
- ・更生保護女性会
- ・兵主太鼓保存会
- ・商工会
- ・学校ボランティア
- ・スポーツ少年団
- ・さざなみスポーツクラブ
- ・ガールスカウト
- ・体育振興会
- ・コミュニティセンター
- ・退職教員・退職校長の会
- ・教育会
- ・県・市議会議員
- ・企業、産業関係
- ・文化、寺社関係
- など